ラ

テ

丰

ıν

ス 山 V ŀ 特徵 女人 麓 デア デ タ jν jν ソ μ長サ三三μ位デ透明ニ近イ、 r デ コ 背面 後 初 jν デ ŀ w ハ第三或 邊 ア ガ コ ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙ <u></u> 力 兎ニ テ 出 7 jν ャ 杯 ガ Mastigophora 屬 一來ナ 植 採集サレ 外 V ・ウニ !物ヲ高. 表 角珍奇ナ特徴ヲモツ有名ナ日本固有ナー種デ今日迄本州 = テ 第四 生 1 面 丰 デ = 工 jν テ 多數 ソノ材料ニ テ 知師範學校 囘 エ コ = I 玤 ŀ ノ齒毛ヲ有 jν N ノ小枝ニ = 植物 大學 = ナ ŀ w ハ水分ヲ吸收シ易ク一旦吸タレバ容易ニ失 ニ見ラレタ特徴ヨ 基イ デ 腹葉ハ背葉ノ約半分位ノ大サデ深ク二裂スル 工 鄉 ゥ゜ ツク背葉ノ最内面ノ一片ハ兜狀ノ 丽 何 野 ・テ ス 屯 v ハ 氏 3 jν = ン 一ノ歯 片 ガ ス ッ コト 教授 土佐ノ工石山ニ得テ米國 テン氏ガ Mastigophora モ ハ背葉ト全ク等シイ、 毛 可 ナリ ハニー三ヶ へ送ッタノ リモPtilidium 属ニ 長 1 歯 デ同教授 毛 細胞 ヺ 具 カ Bisseti 本種ハ ラ 近 1 水 テ = 震ニ 1 ホ ナ 丰 3 ッ 四 = ij jν w ハ 變形 一八七九年 國 ŀ チ ŀ テ ガ ĭ. レナ ガ各片 ン ヰ ガ 尙 **୬**⁄ シテー八・ 、調ベラ 九州 Bisseti ゲ **≥** w ホ ر ا ا ĵν テ = 整 氏 葉 ノ深山溪谷 丰 ŀ ク レテ現在 \_ 九 更 jν デ べ MITT. F. 送 = 細 1 セ r \* 銳 年 胞 ッ ッ ガ jν = デ タ = 尖 見受ケ ŀ ŀ 發 中 7 ガ 氏 1 更 カ = 及 長小 央部 ラ jν 表 ホ = = ラ = 氏 3 ₹/ コ IJ 片 層 ١ 力 デ タ デ V ŋ 鑑 富 = jν ガ モ 面 jν 解 定 士 分 = 白

#### 杜 仲 軒 赭 鞭 夜 (十七)

しぎんからまつノ心皮

ノ色

孝

內 凊

久

しぎんからまつヲSIEBOLD ET ZUCCARINI 兩氏ガ テ居ナイ勿論ソンナ事ハ小サイ事實デアル 必 要ナコ ŀ デア jν 即簇生 力 記載命名シタ時 モ モ ル白色 知レナイガ植物ヲ生物 雄蘂東ノ中 ノ材料 央ニ 生品 ŀ 心皮ノ紫色 シテ取扱と觀 デナカッタ為 ナ 賞スル jν 雌 力 蘂 其 場 心 ガ 合 皮 坐 ス 二 1 色 jν 極 爲 =  $\exists$ メ

及

シ

テ

言

ナ

イガ

相

當

jν ベ 沿 花 ハ 岸 本 キ H 本 ハ 於 年 尃 余 テ 於 ガ 余 テ 其 .F 臽 信 其 下 彩 ガ È ズ 群 滻 旬 ŀ ヲ jν 生 地 重 所 得 州 也 デ ナ 7 タ 小 w ッ 事 jν jν jν 佛 テ 實 Æ 7 ガ 峠 美 夏 タ ヲ 關 當 報 頂 H 東 ヲ 伙 山 Ŀ ジ = 林 松 モ = ス 除草 = 野 產 於 jν ŀ テ 重 ス 1 太 jν ŀ デ じぎん 際 言 鄎 r モ 其 フ 氏 1 jν 開 デ か ベ ハ コ 相 寺 花 7 5 ŀ まつ 州 崎 尙 = 留 先 各 石 其 吉 = 立 地 老 生 接 チ 域 山 氏 本 剪 = 下 3 = 分布 除 曾 殊 = 接 之 セ テ = 3/ 之ヲ 其 7 ラ ス タ 採 感 jν jν , 集 缸 ヲ ` ナ 爲 州 强 事 也 ラ 實 IJ 膝 봡 メ 7 吾 從 ガ 折 シ 均 人 継 ッ 村 夕 3/ テ 多 是 某 目 デ 1 替 筝 同 地 r = 成 胦 好 地 點 jν ス ゼ゛ 者 方 = jν 採 ザ 尙 = = 所 隣 IJ 此 jν 3 デ IJ 接 7 植 7 = 非 報 セ タ 物 ラ jν ザ ゼ 桂 ハ ゥ ラ 小 川 西

#### 0 み L だ 蠹 = 發 見 ス ル

カ

)

疑

7

jν

コ

ŀ

余

小

佛

=

於

ケ

jν

目

セ

w

實例

=

徵

シ

之ヲ

類

推

ス

jν

 $\exists$ 

ŀ

難

力

ラ

ズ

突起 賭

決 原 非 到 定 個 ズ ナ ヲ ₹⁄ w ラ 處 テ ス ŀ ガ Paraphysis 芝 jν ズ Œ 信 常 サ ヲ 7 ズ 定 ŀ 見 w V セ = ザ ŊŸ w ₃⁄ ハ 餘 力 テ 尙 Æ  $\nu$ IJ 無 7 7 發 = = タ jν ₃⁄ 理 之 達 突 事 非 ŀ 論 起 實 ガ セ ズ モ 言 的 ヲ 時 確 n 分 デ實際 モ 起 = 定 Ł 類 得 ハ 的 1 原 ナ 1 刦 べ ヲ ŋ 余 特 キ 的 ッ モ 徴 テ 普通 ŀ 7 = ハ 思 表 ŀ 其 デ ハ 相 皆 考 P 皮 3/ 當 サ テ 無 羊 w 考 ナ 距 V 毛 力 齒 慮 jν 査 離 . jv 1 デ 場 ŀ 如 r r ١ = 取 合 發 " jν 同 jν 表 考 樣 入 み モ モ ぎ 7 3 w r フ = テ ۲ ŋ 考 n L ` 居 考 = 叉 λ だ 其 居 ナ jν ŀ ) ザ 然 數 丰 子 1 次 無 四 jν 3/ w = 櫜 テ 意 非 乃 ヲ 所 得 其 味 至 ザ 側 形 五ル 何 ナ 面 ナ 熊 學 1 jν モ V = Ĭ ヲ 勿 達 余 突 1 ヲ 起 專 論 ス ガ 起 遺 原 攻 實 ナ jν ハ 慽 家 IJ 見 ŀ Æ ŀ ŀ ス 1 **≥** 通 小 ス jν Æ タ 各 モ jν jν 混 フ 側 其數 Æ 在 數 Æ = 7 敢 ス 例 士 デ ヲ テ w = 個 r 基 併 コ 其 個 言 ŀ ケ 乜 起 バ = 稀 テ ŀ

### 0 Š みじん 萼

本 ラ 年 半 ズ 夏 程 余 卽 チ ハ 富 其變 モ 士: 化 山 ヲ 大宮口 得 程 タ IJ 度 是 三合目附 多 V 樣 言 ナ フ 近 iV 7 デ ヲ = 於 示 モ ナ テ 也 ŋ ク N 涖 め サ H し 博 40 18 じん 同 士 博 1 £ 士 ノ 萼片 ほば ガ之ヲ な ガ 品  $\mathcal{U}$ 長 め サ 種 ŀ 3 P じ 八 テ ĭ 取  $\neg$ 扱 ナ セ ラ メニニ ひ ン タ モ 中 n 達 態 シ 度 花筒 常 愼 形 能 重 ク ナ Æ Ξ jν ヲ Æ セ 小

仲軒赭鞭 夜話 7 Ł 謂

タ

かぎかづらノ鉤ニ就イテ述ベル

嘆 セ ザ jν ,ヲ得ズ

## 〇江戸彼岸小佛峠ニモ在

・事實ニ鑑ミ其ノ當然ナ 戸彼岸ノ野 生トシテ考へ ラ ル・モ ノ武州 小佛

ルアヲ知

ル尚牧野博

士二ョ 峠

レバ武州高尾山デ得

タル 一秩父山

=

ŀ

7 ŋ 所

ニアリ猪熊學

士

ガ 武州

諸

\_

之ヲ

產

ス

jν

由

ヲ

報

ゼ

ラ

江

武州登戸ノ山地ニマデ及ブモノヽ モノヽアル にがなヲ見ル 〇はなにがな コ ト - 舌狀花 ハ周知 ノ事實ナルモ其分布 ノ數八個以 £ 如 ≥ ヲ常トシ全態普通 ذر 本邦內地 ノ各部ニ及ビ東京近郊 ノにが な ョリ粗剛 二 シ テ葉線 二於テハ ヤ 武州御嶽 ` 齒 緣 ノは ラ如 な にが +

山

地 な

3 ナ

IJ

### 〇らめらつぎノ分布

故白 本 フ べ 田博士ハ武州御嶽山上ニ在 井博士ガ武州三峯ニ得テ命 名 ルヲ報ズルモ余ハ武州五日市 **₹** タ jν 本種ヲ最近澤田 武 太郎、 ノ刈寄山 籾山泰 ノ溪谷ニ之ヲ認ム是レ最低ノ地點ナリ 兩 氏 ハ 富 士 Щ 西 北 端 認 タ IJ

# )かぎかづらノ鉤ニ就テ述ベル

かがかつい (Uncaria rhynchophylla Miq.=Ourouparia rhynchophylla Matsum.) くあか

永 虎

ね

科

三隷

屬

ス

jν

藤蔓

吉 馬

ノ木本デアッテ暖地ニ自生シ其葉腋ニ生ズル鉤狀物ニョリテ他物ニ懸リテ上昇スルユト コト 生ジテ居テ然モ之ガ同 ハ著名ナル多ク ノノ書 方 物 向 = ニ之ヲ圖 引キ ハ極 懸 載 メテ著シ jν 樣二 jν 描 Æ イ キ事實デ ・テア ヲ見 jν

アッテ其名稱モ之ニ基イテ居ル、然ルニ私ガ不審ニ思フ

ク此鉤狀

物ガ各節共對生シ

タ

ル各葉腋

3 ッ 一

個ヅ

`